

## 慶應技術士会第8回総会報告

2016年06月04日（土），13：30～16：00，矢上台キャンパス創想館フォーラムで慶應技術士会第8回総会を開催しました。

参加者27名（内役員13名）

### 小川先生のご挨拶



機械工学科 小川先生／教育点検改善委員会委員長から、  
「JABEE認定機械工学科修了証明書発行を大学に求める人数が年々増しており、教育の結果として技術士を取ろうとの数が増えている。これには、慶應技術士会による特別講義、対話会の貢献があると感謝している。JABEEは負担もあるが、更新は確実にいき、技術士の数が増えてきている事もあり、今後の模索を前向きに行なって行く。この場を借りて御礼を申し上げます。」とのご挨拶をいただきました。

### 石井会長挨拶

石井新会長から、「2009年からスタートして7年、事業も軌道にのってきた。前会長のご指導と会員各位のご尽力のたまものと感謝する。会の目的である母校と連携した若手育成や、会員の啓発の機会提供などを一層充実し、皆さんの役に立つようできれぱと思っている。」とのご挨拶がありました。



総会は、会長改選の経緯報告と新会長の承認、活動報告、会計報告、細則文案の審議と承認、役員  
の役割分担の説明により総会議事を完了し、次の方々から、興味深い話題の提供がありました。

- (1) 浅賀栄蔵氏  
海外でのPEとしての活動事例の紹介
- (2) 須田裕之氏  
電子自治体と地域情報化について（地域課題解決のための自治体システム）
- (3) 下川真季氏  
発明・アイデアはいかに商品化・事業化されるか？（異分野こそ、アイデアの宝庫）



浅賀氏



須田氏



下川氏

以上により、16:10に総会を終了し、懇親会を創想館フォーラムで行い、出席者の意見交換と交流が図られました。

なお、懇親会では、下川氏の話題提供でご紹介のあった、CANGAL（ハイヒール型プルタップオープナー、新潟県燕市石田製作所製）をお借りして、実際に缶ビールを開けてみました。



CANGAL



懇親会の様子

以上